

■ ビジョンに掲げた平成31年度の目標

- 1 都営地下鉄大江戸線の延伸
 - ・ 交通政策審議会からの答申を踏まえ、事業化の諸手続を促進
- 2 都市計画道路の整備
 - ・ 外環の2の整備を契機に、快適な都市環境を創出するものとして積極的に捉え、道路整備に対する発想の転換を推進
 - ・ 整備率を23区平均である概ね6割に
- 3 西武新宿線の立体化
 - ・ 沿線のまちづくりを進め、都、鉄道事業者とともに、都市計画などの手続が進展

■ これまでの取組

都市インフラは、快適で安全な生活を支える重要な施設です。東京都や鉄道事業者と緊密に連携して、整備を進めています。また、道路や河川の整備にあわせて、みどりの創出に取り組んでいます。

都営地下鉄大江戸線の延伸は、都との実務的な協議を積極的に進め、国・都における整備に向けた明確な位置づけを得ました。

都市計画道路は、平成27年度に策定した第四次事業化計画に基づき、地域のまちづくりとあわせた整備に取り組んでいます。

西武新宿線の連続立体交差化については、地元の皆様とともに事業主体となる都に早期実現を求めて働きかけています。

■ 平成30年度 - 平成31年度の取組

1 都営地下鉄大江戸線の延伸

(1) 大江戸線延伸の促進

交通政策審議会答申で課題とされた費用負担のあり方等について都と協議を進め、事業化の諸手続の促進を図ります。あわせて、区民や各種団体と一体となった促進活動を引き続き展開します。また、大江戸線延伸推進基金を積み増しするとともに、基金の効果的な活用について検討を進めます。

No.	9-1				
	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画	
			30年度	31年度	計
①諸手続の促進	延伸に向けた検討	延伸に向けた検討	諸手続の促進	諸手続の促進	諸手続の促進
②促進活動	促進活動	促進活動	促進活動	促進活動	促進活動
③大江戸線延伸 推進基金 積立 計50億円 ^{※1}	計11億円	計36億円	7億円積立	7億円積立 ^{※1}	14億円積立 ^{※1}
事業費 (百万円)			714	711	1,425

※1・・・都との協議やまちづくりの具体化を踏まえ決定します。

(2) 大江戸線延伸地域のまちづくりの推進

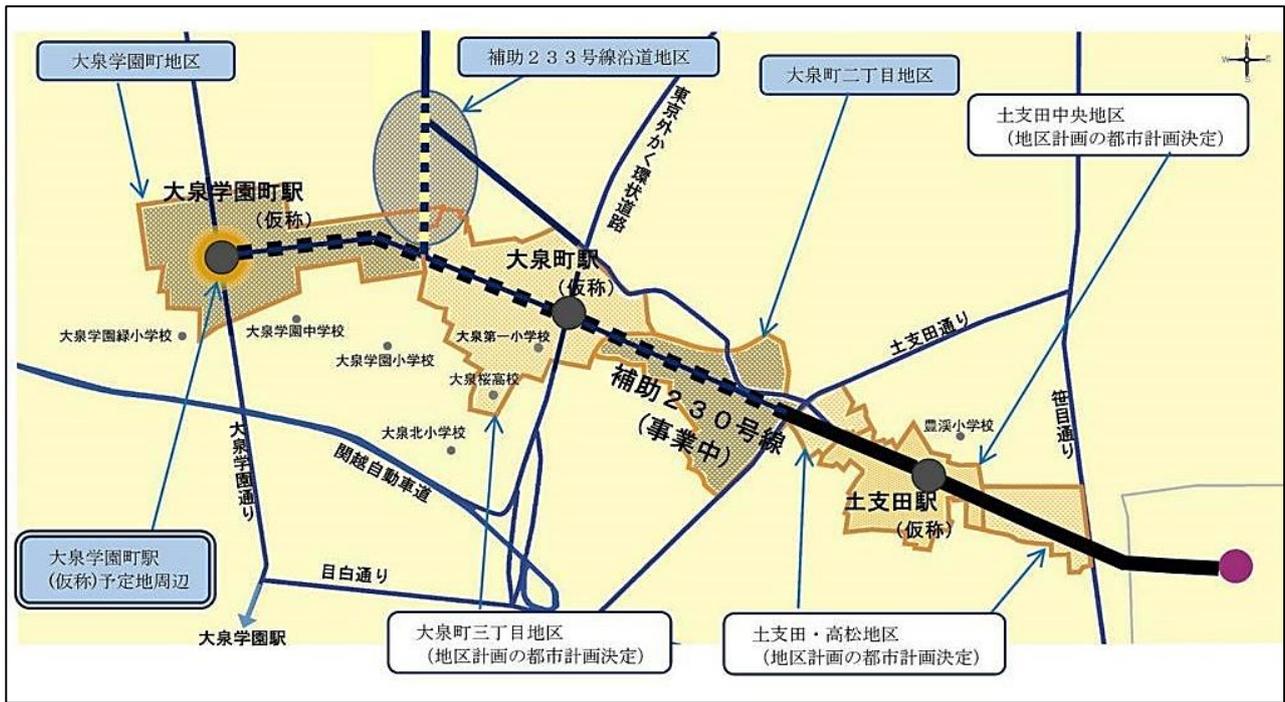
大江戸線延伸の導入空間となる補助230号線等の整備にあわせ、延伸地域のまちづくりを引き続き進めます。また、新駅予定地周辺では、都市生活を支えるサービス施設等の立地を促進し、良質な都市環境に資するまちづくりを進めます。

No.	9-2		年度別の取組計画		
	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	30年度	31年度
①地区計画決定 計4地区	計2地区	計3地区	1地区	—	1地区
☆ <大泉町二丁目 地区> 地区計画素案 策定	合意形成活動	合意形成活動	まちづくり計画案の 検討	地区計画素案策定	地区計画素案策定
<大泉学園町 地区> 地区計画決定	合意形成活動	地区計画素案策定	地区計画決定	—	地区計画決定
☆ <補助233号線沿 道地区> 重点地区まちづく り計画の策定	—	—	重点地区まちづくり 計画を検討する区 域の指定	重点地区まちづくり 計画の策定	重点地区まちづくり 計画の策定
★ ②大泉学園町駅 (仮称)予定地周辺 のまちづくり 事業手法検討	—	基本計画検討	整備計画検討	事業手法検討	事業手法検討
③補助135号線 (補助230号線交差部) 【再掲】 ^{※1} 事業認可 用地買収(一部)	調査検討	測量 設計	測量 設計	事業認可 用地買収	事業認可 用地買収(一部)
事業費 (百万円)			32	31	63

※1・・・計画9 事業No.9-5の④の再掲

事業実施課： 都市整備部 大江戸線延伸推進課
土木部 特定道路課

【大江戸線新駅予定地および延伸地域のまちづくりの状況】



2 都市計画道路の整備

(1) 外環道および外環の2沿道地区のまちづくりと外環の2の整備促進

- ① 外環道および外環の2の整備の進捗を見据え、大泉JCT、外環の2沿道および青梅街道ICにふさわしい土地利用を促し、周辺環境と調和したまちづくりを進めます。
- ② 南北交通の円滑化や快適な都市環境の創出に資する外環の2の、早期整備を都に働きかけていきます。

No.	9-3				
	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画	
			30年度	31年度	計
	①沿道のまちづくり 整備計画策定 1地区 区域の指定 2地区			整備計画策定 1地区 区域の指定 2地区	整備計画策定 1地区 区域の指定 2地区
	<外環道大泉JCT周辺地区> 整備計画策定	重点地区まちづくり計画(案)の作成	整備計画検討	整備計画策定	整備計画策定
★	<外環の2沿道(前原交差点～新青梅街道間)> 重点まちづくり計画の区域の指定	現況調査 まちづくりの課題整理	重点まちづくり計画の検討	重点まちづくり計画の区域の指定	重点まちづくり計画の区域の指定
★	<外環の2沿道(上石神井駅周辺)> 【再掲】 ^{※1} 事業計画検討	整備計画検討	整備計画策定	事業計画検討	事業計画検討
	<外環道青梅街道IC周辺地区> 重点まちづくり計画の区域の指定	現況調査 まちづくりの課題整理	重点まちづくり計画の検討	重点まちづくり計画の区域の指定	重点まちづくり計画の区域の指定
	②外環の2整備促進				8
★	<新青梅街道～千川通り間> 整備促進	都による都市計画変更	用地測量	調整	整備促進
	<その他区間> 整備促進に向けた働きかけ		働きかけ	働きかけ	働きかけ
事業費(百万円)			8	8	16

※1・・・計画11 事業No.11-2の②の再掲

事業実施課：都市整備部 新宿線・外環沿線まちづくり課、交通企画課

(2) 放射35号線沿道地区および放射36号線沿道地区のまちづくり

放射35号線および放射36号線の整備にあわせ、幹線道路沿道にふさわしい土地利用を誘導し、周辺環境と調和したまちづくりを進めるため地区計画を定めます。

平和台駅付近において環状8号線を地下で横断する通路を整備し、歩行者の利便性の向上を図ります。

No. 9-4					
31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画		
			30年度	31年度	計
①放射35号線沿道 地区計画決定 2地区			2地区		2地区
<沿道周辺北町地区 > 地区計画決定	重点地区まちづくり 計画決定	地区計画素案作成	地区計画決定	—	地区計画決定
<平和台駅周辺地区 > 地区計画決定	重点地区まちづくり 計画決定	地区計画決定 (一部)	地区計画決定	—	地区計画決定
<環状8号線横断地 下通路> 整備(一部)	関係機関との 調整・協議	基本設計	実施設計	整備	整備(一部)
②放射36号線沿道 地区計画決定 (一部)	合意形成活動	重点地区まちづくり 計画素案作成	重点地区まちづくり 計画決定 地区計画素案作成	地区計画決定	地区計画決定 (一部)
事業費(百万円)			60	113	173

事業実施課： 都市整備部 東部地域まちづくり課

(3) 都市計画道路の整備(区施行)

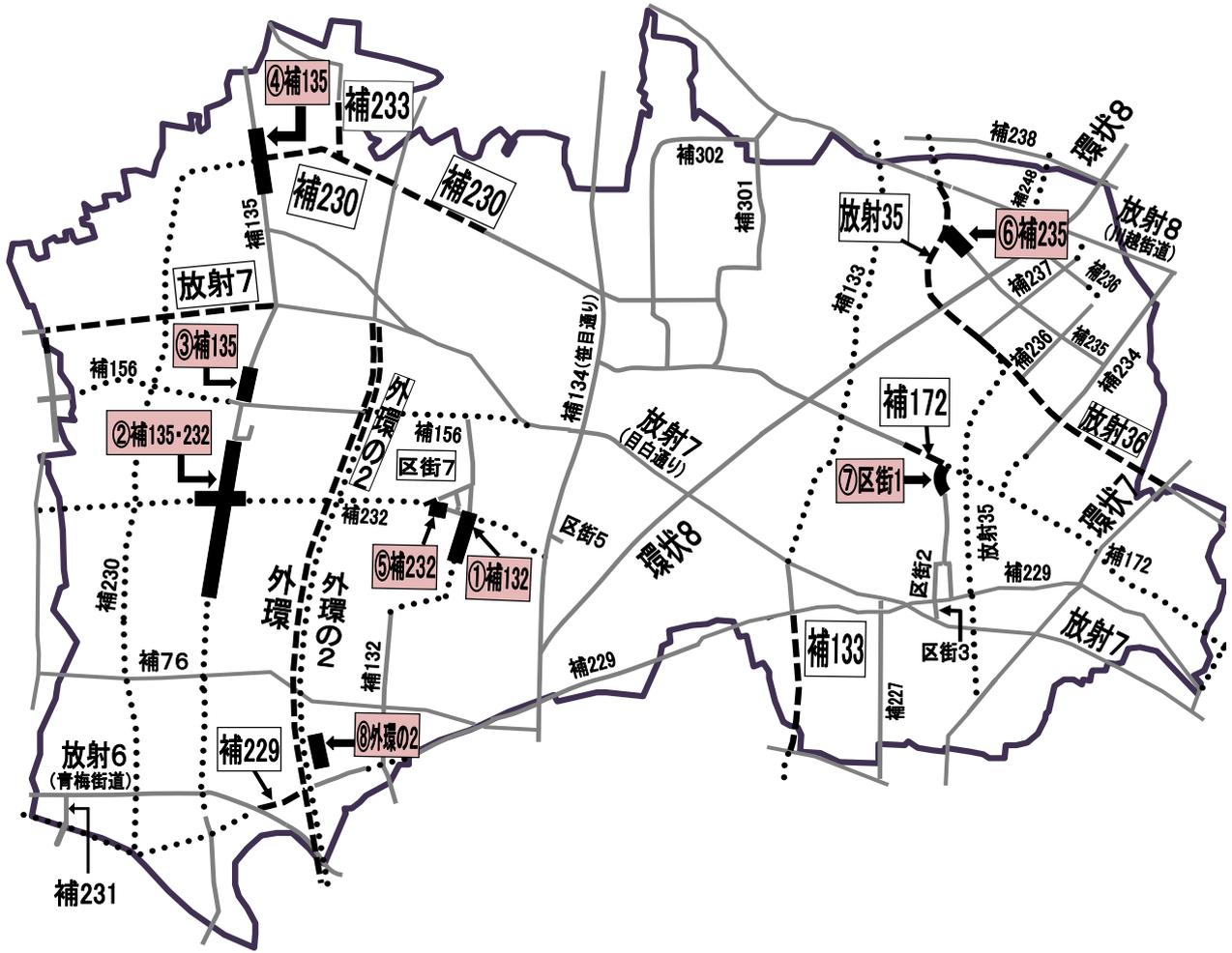
区が施行する都市計画道路の整備を着実に進めます。

No. 9-5	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画		
				30年度	31年度	計
	都市計画道路の整備 事業完了 0区間 事業中 8区間					事業完了 0区間 事業中 8区間
	① 補助132号線Ⅲ期 用地買収整備(一部)	用地買収(一部)整備(一部)	用地買収整備(一部) 事業認可変更	設計整備	設計整備	整備(一部)
	② 補助135号線および補助232号線 (大泉学園駅南側地区) 有識者委員会による検討・提言 取組方針策定 合意形成活動 生活再建支援事業	調査検討	検討 合意形成活動 生活再建支援事業	検討 合意形成活動 生活再建支援事業	検討・提言 取組方針策定 合意形成活動 生活再建支援事業	検討・提言 取組方針策定 合意形成活動 生活再建支援事業
★	③ 補助135号線(補助156号線交差部) 事業方式の決定	—	測量	測量設計	事業方式の決定	事業方式の決定
	④ 補助135号線(補助230号線交差部) 事業認可 用地買収(一部)	調査検討	測量設計	測量設計	事業認可 用地買収	事業認可 用地買収(一部)
	⑤ 補助232号線Ⅰ-2期 関係機関調整	測量設計	関係機関調整	調整	調整	調整
	⑥ 補助235号線 用地買収整備(一部)	用地買収(一部)	用地買収整備(一部)	設計整備	整備	整備(一部)
	⑦ 区画街路1号線 用地買収整備(一部)	測量 都市計画変更準備	都市計画変更 事業認可 用地買収	設計整備	設計整備	整備(一部)
★	⑧ 外環の2(上石神井駅駅前広場) 事業認可 用地買収(一部)	—	測量設計	事業認可 用地買収設計	用地買収	事業認可 用地買収(一部)
事業費(百万円)				607	702	1,309

事業実施課：土木部 特定道路課、計画課

【都市計画道路の整備実施路線箇所図】

(平成30年3月末見込み)



【凡例】

都市計画道路の整備 実施路線箇所(区施行)	
--------------------------	--

都市 計画 道路	完成および概成	
	事業中 (区施行以外)	
	計画線	

路線 図	○路線名	都市計画道路 (整備実施路線 区施行)
	路線名	都市計画道路 (事業中 区施行以外)
	路線名	主な都市計画道路

3 西武新宿線の立体化

西武新宿線(井荻駅～東伏見駅付近)の連続立体交差化促進について、事業主体である東京都や鉄道事業者、隣接区市と連携し、側道や交差道路、駅周辺のまちづくりの検討などを進め、連続立体交差化の早期実現に取り組めます。

No. 9-6		年度別の取組計画			
31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	30年度	31年度	計
早期事業化への働きかけ	促進組織設立	働きかけ	働きかけ	働きかけ	働きかけ
都市計画決定に向けた取組		鉄道附属街路等の計画について検討	都市計画決定に向けた取組	都市計画決定に向けた取組	都市計画決定に向けた取組
促進協議会運営		促進協議会による要請活動	促進協議会運営	促進協議会運営	促進協議会運営
沿線区市とまちづくりの取組等について連携・協議		連携・協議	連携・協議	連携・協議	連携・協議
事業費(百万円)			10	10	20

事業実施課：都市整備部 交通企画課

関連する事業

1 生活幹線道路の整備

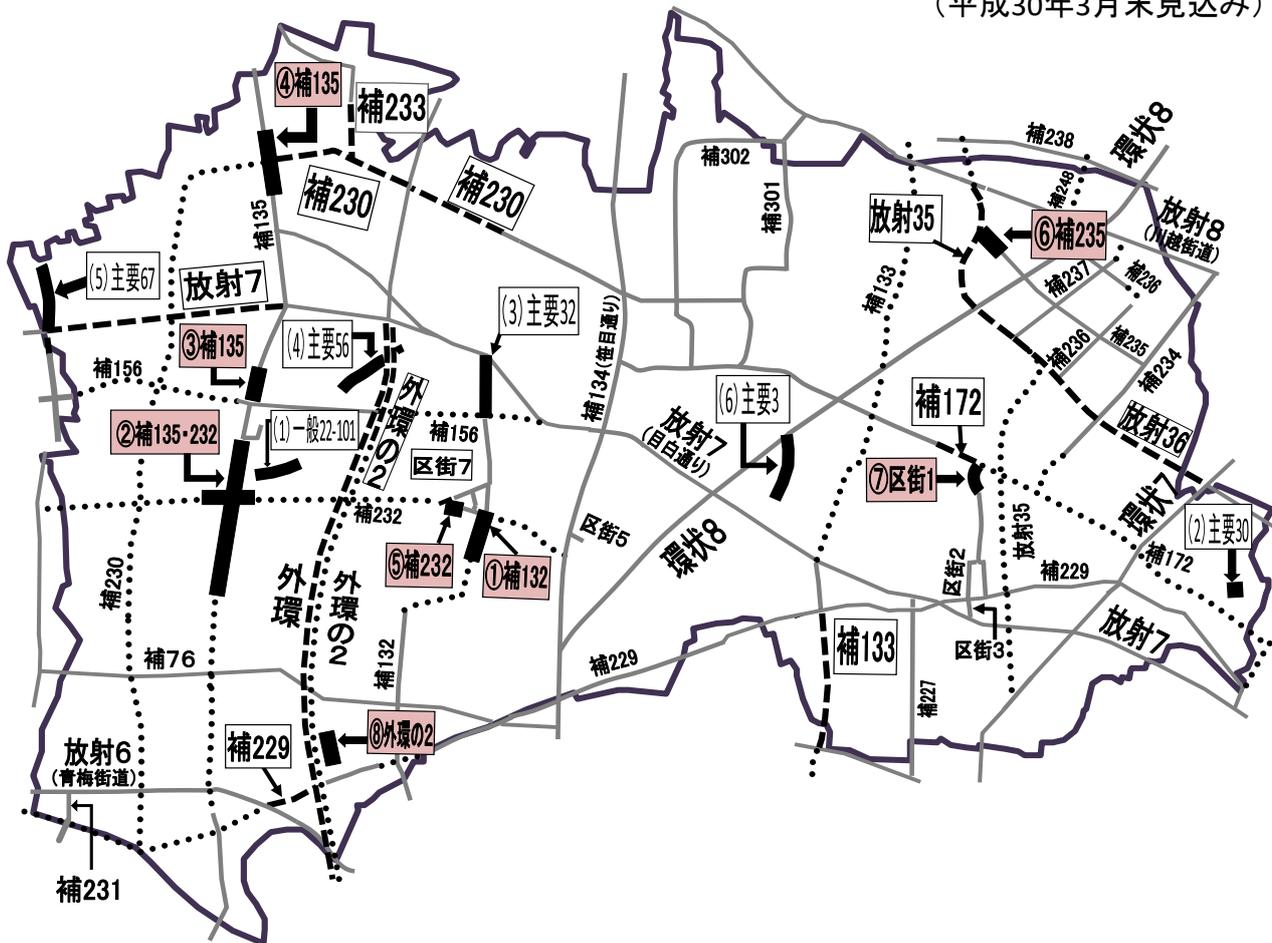
都市計画道路を補完し、地区の主要な道路となる生活幹線道路を整備します。

No. 9-7	31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	年度別の取組計画		
				30年度	31年度	計
	生活幹線道路の 整備 事業完了 0区間 事業中 6区間					事業完了 0区間 事業中 6区間
(1)	練馬一般区道22-101号線3工区および練馬主要区道39号線 用地買収(一部) 整備(一部)	用地買収(一部) 設計	用地買収(一部)	用地買収 関係機関調整 設計	用地買収 整備	用地買収(一部) 整備(一部)
(2)	練馬主要区道30号線 整備(一部)	関係機関調整 (西区間)	設計	整備	関係機関調整 (東区間)	整備(一部)
(3)	練馬主要区道32号線 用地買収 整備(一部)	用地買収(一部) 設計	用地買収 整備(一部)	整備	整備	整備(一部)
(4)	練馬主要区道56号線 用地買収 整備(一部)	用地買収(一部) 整備(一部)	用地買収(一部) 整備(一部)	用地買収 設計 整備	整備	用地買収 整備(一部)
(5)	練馬主要区道67号線 用地買収(一部) 整備(一部)	用地買収(一部) 整備(一部)	用地買収(一部) 整備(一部)	用地買収 整備	用地買収 整備	用地買収(一部) 整備(一部)
(6)	練馬主要区道3号線 用地買収(一部)	設計	設計	測量 事業区域決定 (1工区)	用地買収 測量 事業区域決定 (2工区)	用地買収(一部)
事業費(百万円)				799	508	1,307

事業実施課：土木部 特定道路課

【都市計画道路および生活幹線道路の整備実施路線箇所図】

(平成30年3月末見込み)



【凡例】

都市計画道路(区施行) および生活幹線道路の 整備実施路線箇所	
---------------------------------------	--

都市 計画 道路	完成および概成	
	事業中 (区施行以外)	
	計画線	

路線 図	○路線名	都市計画道路 (整備実施路線 区施行)
	()路線名	生活幹線道路 (整備実施路線)
	路線名	都市計画道路 (事業中 区施行以外)
	路線名	主な都市計画道路

2 みどりバスの再編等による公共交通空白地域改善の推進

「公共交通空白地域改善計画」に基づき、みどりバス・路線バスの再編等に取り組みます。

No. 9-8		年度別の取組計画			
31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	30年度	31年度	計
みどりバスの再編・増便の検討	公共交通空白地域改善計画に基づく、これまでの取組の検証、評価	公共交通空白地域改善計画の改定	再編・増便の検討	再編・増便の検討	再編・増便の検討
みどりバスの再編に向けた調整(保谷・大泉・南大泉ルート)		みどりバスの再編・増便の検討	再編に向けた調整(保谷・大泉・南大泉ルート)	再編に向けた調整(保谷・大泉・南大泉ルート)	再編に向けた調整(保谷・大泉・南大泉ルート)
みどりバス停留所の新設		みどりバス停留所の新設	停留所の新設	停留所の新設	停留所の新設
既存路線バスの再編等に向けた検討		検討	検討	検討	検討
事業費(百万円)			6	6	12

事業実施課： 都市整備部 交通企画課

3 自転車駐車場の整備

区内各駅へ、練馬区自転車利用総合計画に基づく目標台数の自転車駐車場を整備します。また、道路の整備等で廃止・縮小が見込まれる自転車駐車場の代替整備や、買物客等や駅周辺の実態に応じた施設の改修を進めます。

No. 9-9		年度別の取組計画			
31年度目標	26年度末の現況 (ビジョン策定時点)	29年度末の現況 (前期計画終了時)	30年度	31年度	計
①自転車駐車場整備 総台数 45,154台	総台数 42,734台	総台数 42,754台			整備 2,400台
平和台駅地下			整備	整備(1,900台)	
平和台駅地上			設計	—	
氷川台駅第九			整備	整備(500台) 開設	
氷川台駅地下			事業手法検討	関係機関調整	
光が丘			設計	改修整備	
②自転車ラック等改修 改修 計39か所	計7か所	計26か所	7か所	6か所	13か所
事業費(百万円)			1,317	1,064	2,381

事業実施課：土木部交通安全課